



**安全協会**  
**みなみ**

**第248号**  
**H29.6.1**

発行責任者 松山南交通安全協会  
松山南安全運転管理者協議会  
松山市北土居 3 丁目 6-17  
Tel (089) 958-6558  
<http://www.ankyoinfo>

# 全ての座席のシートベルトと チャイルドシート100% 着用キャンペーン 実施中!



**平成29年4月1日～平成30年3月31日**

この運動は、交通事故による被害の軽減を図るためシートベルトとチャイルドシートの着用効果の啓発及び正しい着用の普及を進め、全ての座席のシートベルトとチャイルドシート100%着用を図ることを目的としています。愛媛県のシートベルト着用率（運転者・助手席）は、一般道路も高速道路も全国平均に達していません。また、後部座席同乗者・チャイルドシートの着用率が悪いのは、全国的な問題となっています。同乗者の命を守るためにも、車に乗ったら運転手の方は、シートベルトの全席着用を確認しましょう。子どもには、取扱説明書などに従って体格に合ったチャイルドシートを正しく着用させましょう。

愛媛県の着用率は下記のとおりです。

★シートベルト着用率★



平成28年	一般道路			高速道路		
	愛媛県	全国平均	全国順位	愛媛県	全国平均	全国順位
運転者	97.8%	98.5%	43位	99.4%	99.5%	31位
助手席同乗者	92.6%	94.9%	41位	96.9%	98.0%	38位
後部座席同乗者	37.8%	35.9%	18位	59.2%	71.8%	40位

★チャイルドシート着用率★

(警視庁・JAF合同調査)

平成28年	愛媛県	全国平均
	59.2% (全国順位34位)	64.2%



## 梅雨の季節がやってきます!

雨の日は視界が悪くなるうえ、窓ガラスが曇ったり路面が滑りやすくなるなど悪条件が多く発生し危険度が高くなります。晴れの日よりも速度を落とし、車間距離を十分とって慎重に運転しましょう。急発進、急ハンドル、急ブレーキなどは横転、横滑りなどの原因になります。水がたまっている道路を高速で走行すると、タイヤ溝の深さや水たまりの状態によってタイヤの排水作用が限界を超え、タイヤが水に浮いた状態となりハンドル・ブレーキ操作が効かなくなることをハイドロプレーニング現象といいます。タイヤの溝が少なくなっている場合は買い替えをお勧めします。また、日頃からワイパーの点検を行い、フロントガラスに汚れや油膜が付着していないか確認しましょう。そして、夜間は早めにヘッドライトを点灯し、歩行者に車の存在を知らせましょう。また、歩行者や自転車は、明るい色の服装や反射材を身に着けるなど工夫を行い、お互いが事故を起こさないように気をつけましょう。

★松山南交通安全協会広報紙「安全協会 みなみ」は、皆様からご支援いただいた会費で作成されています★